

## 10月定例市長記者会見案件（19日開催）

- ① ゼロカーボンシティの表明について（環境課）
- ② 蔵王ジャンプ台ネーミングライツパートナー決定について（スポーツ保健課）
- ③ ホワイトシャッタープロジェクト（消防支援プログラム）への参画について（消）総務課
- ④ 令和2年度（第49回）山形市技能功労者褒章について（雇用創出課）
- ⑤ 「令和2年度（第57回）三浦記念賞」受賞者の決定について（山形ブランド推進課）
- ⑥ 山形市伝統的工芸産業後継者育成対策プロジェクトガバメントクラウドファンディングの実施について（同上）
- ⑦ 令和2年度山形市ふるさと納税推進事業 フルーツ・新米先行予約（令和3年産）の実施について（同上）
- ⑧ 山形市新型コロナウイルス感染症に係る消毒費支援補助金交付事業の実施について（生活衛生課）
- ⑨ 動画配信型の新型コロナウイルス感染症予防対策研修について（指導監査課）

### 〈添付資料〉

- ① ゼロカーボンシティの表明について（環境課）
- ② 蔵王ジャンプ台ネーミングライツパートナー決定について（スポーツ保健課）
- ③ ホワイトシャッタープロジェクト（消防支援プログラム）への参画について（消）総務課
- ④ 令和2年度（第49回）山形市技能功労者褒章について（雇用創出課）
- ⑤ 「令和2年度（第57回）三浦記念賞」受賞者の決定について（山形ブランド推進課）
- ⑥ 山形市伝統的工芸産業後継者育成対策プロジェクトガバメントクラウドファンディングの実施について（同上）
- ⑦ 令和2年度山形市ふるさと納税推進事業 フルーツ・新米先行予約（令和3年産）の実施について（同上）
- ⑧ 山形市新型コロナウイルス感染症に係る消毒費支援補助金交付事業の実施について（生活衛生課）
- ⑨ 動画配信型の新型コロナウイルス感染症予防対策研修について（指導監査課）

### 〈資料のみ〉

- ・山形市新型コロナ感染予防・経済活動両立支援一覧  
（10/20以降速やかに行うもの、10/19現在実施しているもの、終了済のもの）（企画調整課）
- ・GCF「山形市×山響 音楽でまちを元気に」の結果について（文化振興課）
- ・GCF『「にゃんこ」と「私」の共同宣言 ～不妊・去勢でにゃんとかすっべ～』の経過について（動物愛護センター）

次回	11月定例記者会見	11月19日（木）14：00から
次々回	12月定例記者会見	12月21日（月）10：45から

## ゼロカーボンシティの表明について

山形市では、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指すことを表明します。

### 1. 目的

「2050年において二酸化炭素排出実質ゼロを目指す」という、より高い目標を掲げることで、これまで以上に市民・事業者・行政が一体となって地球温暖化対策に取り組んでいくため。

### 2. ゼロカーボンシティとは（概要）

「2050年に温室効果ガス又は二酸化炭素の排出量を実質ゼロ（※）にすることを旨とする首長自らがまたは地方自治体として表明した地方自治体」なお、環境省では、こうした自治体を「ゼロカーボンシティ」とし、国内外に発信している。

※排出実質ゼロ：二酸化炭素などの温室効果ガスの人為的な発生源による排出量と森林等の吸収源による除去量との間の均衡を達成すること。

### 3. 全国の表明状況（10月19日現在：環境省HPより）

160の自治体（22都道府県、87市、2特別区、39町、10村）が表明  
【山形県内】東根市（2020年1月）、山形県（8月）、米沢市（10月）

### 4. 山形市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）における温室効果ガス削減目標

▼短期目標年度（2020年度）基準年度（2013年度）比 7.9%削減

▼中期目標年度（2030年度）基準年度（2013年度）比 26.0%削減

▼長期目標年度（2050年度）基準年度（2013年度）比 80.0%削減

※ いずれも人口一人あたりの排出量

### 5. その他

現在策定中の（仮称）第4次山形市環境基本計画（計画期間：2021年度～2030年度）に2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目指すことを盛り込む予定。

問い合わせ先

環境部環境課地球温暖化対策係

TEL023-641-1212 内679



# 山形市「ゼロカーボンシティ」

～2050年 二酸化炭素排出実質ゼロに向けて～

近年、地球温暖化の進行やその影響による異常気象、生物多様性の損失、さらに東日本大震災のエネルギー問題などを契機として、環境に対する社会の意識が大きく変革し、脱炭素社会・循環型社会に向けた動きが加速化しています。

2015年に合意されたパリ協定では、「産業革命からの平均気温上昇を2℃未満とし、1.5℃に抑えるよう努力する」との目標が国際的に共有化されました。その後、2018年に公表されたIPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）の特別報告書では、「気温上昇を2℃よりリスクの低い1.5℃に抑えるためには、2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにする必要がある」と示されています。

山形市は、市民・事業者と一体となって、将来にわたって健康で安心して暮らすことができる環境を次世代へ引き継いでいくため、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」へ挑戦することを表明します。



令和2年10月19日

山形市長 佐藤 孝弘

## 蔵王ジャンプ台ネーミングライツパートナー決定について

- 1 ネーミングライツパートナー（施設命名権者）**  
アリオンテック株式会社 代表取締役 山川 裕幸  
山形市みはらしの丘二丁目37番1号  
事業内容：半導体製造装置に関する装置・消耗部品等の製造、販売
- 2 施設の名称**  
アリオンテック蔵王シャンツェ（英語表記：AlionTek ZAO Schanze）
- 3 ネーミングライツ料（施設命名権料）**  
年額4,000,000円（消費税及び地方消費税は別途）
- 4 契約期間**  
令和3年1月1日から令和7年12月31日まで（5年間）
- 5 協定締結式**
  - （1）日時 令和2年11月16日（月） 14時30分から
  - （2）場所 山形市役所3階 庁議室

### 【参考】

#### ○ 蔵王ジャンプ台のネーミングライツパートナー募集概要及び決定までの経過

- 1 募集期間**  
令和2年9月11日（金）から令和2年9月30日（水）まで
- 2 希望契約金額及び契約期間**  
金額：年額150万円以上（消費税及び地方消費税は別途）  
期間：令和3年1月1日から原則3年から5年とし、提案内容に応じて設定する。
- 3 優先交渉者の選定**  
選定委員会（外部委員2名、市関係部長4名 計6名で構成）を設置し審査を行った。

#### ○ 蔵王ジャンプ台の概要

名称	蔵王ジャンプ台（新愛称：アリオンテック蔵王シャンツェ）
所在	山形市蔵王温泉字柳平 768
施設特徴	・プロフィール（形状）が最新の国際ルールに則した国内唯一のジャンプ台 ・ノーマルヒル（106m）では国内最大 ・サマーヒル化により通年利用が可能

問い合わせ先  
教育委員会スポーツ保健課  
TEL023-641-1212 内 632



## ホワイトシャッタープロジェクト（消防支援プロジェクト）への参画について（消防本部）

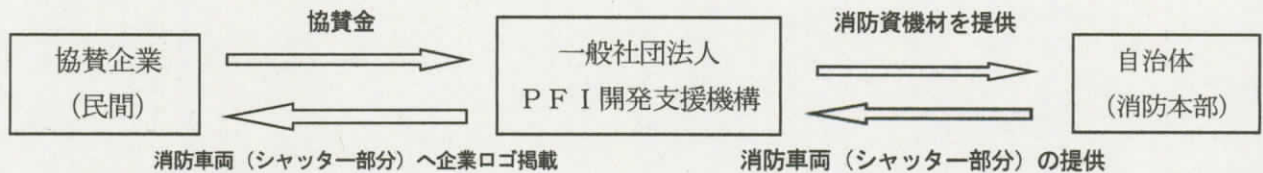
### 1 ホワイトシャッタープロジェクト

#### (1) 概要

一般社団法人PFI開発支援機構が推進している、民間企業との連携により自治体の消防活動を支援する、新たな形の官民連携プロジェクト。

消防車両のシャッター部分に協賛企業のロゴを掲載することで、協賛金により各自治体の消防活動に必要な資機材が提供され、消防活動を支援する取組。

#### (2) ホワイトシャッタープロジェクトの仕組み



#### (3) 参画時期

令和2年10月に機構との協定を締結し、プロジェクトに参画する。

#### (4) 消防資機材

消防・救助資機材等（消防ホースなど）から必要なものの提供を受ける。

#### (5) その他

プロジェクトに参画している自治体：全国17団体（R2.10.19現在）

山形県内では、天童市が10月15日に協定を締結し、プロジェクトに参画。

### 2 今後のスケジュール

#### (1) 協賛企業の募集

協定締結後に、機構が協賛企業の募集を開始する。

#### (2) 掲載車両及び掲載時期

令和3年3月に納入予定の「化学消防ポンプ自動車」のシャッター部分に企業のロゴを掲載する。

※イメージ図…北海道余市町（北後志消防組合）の例



問合せ先  
山形市消防本部（総務課）  
TEL 023-634-1199

## 令和2年度（第49回）山形市技能功労者褒賞について

### 1 趣 旨

技能者の社会的、経済的地位向上を図り、技能尊重の気風を醸成するため、長く同一の職業に従事して技能の練磨及び技術の鍛錬並びに後進の育成指導にあたり、市民生活の向上並びに産業の振興に顕著な功績を収めている技能者に対して褒賞を行う。

### 2 基 準

- (1) 市内居住・市内で職業に従事している者
- (2) 優れた技術を持ち、他の技術者の模範と認められる者
- (3) 褒賞の行われる日現在において、技術者として経験年数30年以上を有し、満55歳以上の者
- (4) 引き続きその職種に従事し指導的立場にある者

### 3 受 賞 者

64の職種団体へ候補者の推薦依頼をし、18の職種団体から18名を選考した。

### 4 褒賞の開始年度

昭和47年度

### 5 受賞者総数

令和元年度までの受賞者総数 1, 269名

### 6 褒 賞 式

- (1) 日 時 令和2年10月28日（水）午後4時00分～
- (2) 会 場 山形グランドホテル2階「サンリヴァ」
- (3) 式典参加予定者
  - ①受賞者 18名（別紙名簿のとおり）
  - ②来 賓 県知事・市議会議長・山形商工会議所会頭・産業文教委員長及び産業文教委員
  - ③選考員 12名
  - ④受賞者の職種団体等の代表者 18名
- (4) そ の 他  
第49回受賞者の最少年齢は55歳、最高年齢は77歳。  
褒賞状・記念品を贈呈

第49回山形市技能功労者褒賞候補者総括表

別紙

No	職 種	氏 名	ふ り が な	年 齢	経 験 年 数	住 所 地
1	時計眼鏡販売業	大槻 清	おおつき きよし	57	38	十 日 町
2	塗 装 業	田中 慎一	たなか しんいち	56	38	錦 町
3	左 官 工 事 業	阿部 誠治郎	あべ せいじろう	71	51	北 町
4	家具製造業	札野 隆広	ふだの たかひろ	55	37	宮 町
5	日本料理調理人	高橋 賢二	たかはし けんじ	56	36	柏 倉
6	大 工	井上 清	いのうえ きよし	66	48	江 俣
7	畳 業	佐藤 清信	さとう きよのぶ	61	41	小 白 川 町
8	自動車車体特装業	大江 秀雄	おおえ ひでお	72	52	西 田
9	建築板金業	大場 祥一	おおば しょういち	57	36	双 月 新 町
10	菓子製造業	安孫子 善行	あびこ よしゆき	77	61	桧 町
11	内 装 業	後藤 文博	ごとう ふみひろ	55	37	陣 場
12	美 容 業	遠藤 正	えんどう ただし	68	48	本 町
13	自転車修理業	長谷川 利雄	はせがわ としお	74	35	菓 師 町
14	日本料理調理人	高橋 勝志	たかはし かつし	57	38	風 間
15	電気工事業	福谷 真司	ふくたに しんじ	55	36	鉄 砲 町
16	造 園 業	阿部 浩夫	あべ ひろお	58	39	南 館
17	タイル張り業	岡崎 賢治	おかざき けんじ	67	53	南 館
18	理 容 業	高橋 武彦	たかはし たけひこ	75	55	あ こ や 町



「令和2年度（第57回）三浦記念賞」受賞者の決定について

1 受賞者（2個人）

	氏名	年齢	住所	主な役職
1	かやま たかまさ 嘉山 孝正	70歳	山形県山形市	山形大学医学部 名誉教授、元学部長 国立がん研究センター 名誉総長、元 理事長 山形大学医学部先端医療国際交流推進 協議会 会長
	<p>山形大学医学部病院長及び医学部長として、患者中心の医療を提供するという信念のもと、従来の慣行にとらわれず、新たな医療システムの構築を実現し、地域医療の発展や質の高い医療体制の整備に尽力されました。</p> <p>国立がん研究センター理事長や日本脳神経外科学会理事長など要職を務められ、重粒子線がん治療を、山形から広く海外へ発信していきたいとの思いから、最先端の医療設備の開発・導入に大いに貢献されました。</p> <p>また、医療を核としたまちづくりを先導されるなど、地域振興や経済活性化にも寄与されました。</p>			
2	すずき りゅういち 鈴木 隆一	66歳	山形県山形市	株式会社でん六 代表取締役社長 山形商工会議所 副会頭 山形経済同友会 代表幹事
	<p>山形商工会議所副会頭をはじめとして、山形経済同友会の代表幹事など各経済団体の要職を務められ、地域経済のけん引役として手腕を発揮するとともに、地域貢献活動にも積極的に取り組み、地域産業経済の振興発展に尽力されております。</p> <p>また、本市を代表する菓子製造販売事業者である株式会社でん六の代表取締役社長として、顧客の健康を第一に願い、伝統を守りながら、安心安全な新商品の開発を進め、卓越した指導力と先見性により「おいしい、良質な、安全な」商品づくりを実現し、売上増を図りながら日本全国で愛される豆菓子メーカーとして確固たる地位を築き上げ、社業の隆昌を実現されております。</p>			

2 表彰式

- (1) 日時 令和2年12月10日（木）午後5時から  
(2) 場所 山形グランドホテル

3 三浦記念賞とは

「三浦記念賞」は、公益財団法人三浦新七博士記念会が、山形市の産業経済の向上に功績があった個人又は団体に対して毎年授与しております。この賞は、昭和38年度に発足し、昨年度まで96個人、56団体が受賞しております。



#### 4 公益財団法人三浦新七博士記念会とは

公益財団法人三浦新七博士記念会(代表理事:佐藤孝弘)は、故三浦新七博士が生前、念願してやまなかつた山形市の産業経済の発展を図るため、産業経済の向上に功績があった個人又は団体に対する「三浦記念賞」の授与、商工業振興に関する調査研究、講演会の開催等の事業を行い、もって本市の産業経済の発展に寄与することを目的とし、昭和38年3月15日に設立されたものであります。

〔 三浦新七博士…法学博士で文明史家。両羽銀行(現山形銀行)頭取、東京商科大学長、日銀参与などを歴任し、山形市の産業経済の発展に寄与した。 〕

#### 5 選考基準

- (1) 発明、発見その他の開発研究により、本市産業経済の発展向上に顕著な功績を上げたものであること。
- (2) 商工業団体の育成強化に寄与し、又は商工業団体の活動を通して地域の振興に尽力し、その功績著明なものであること。
- (3) 商工業界の能率向上、合理化等に尽力し、著しく産業の発展に寄与したものであること。
- (4) 技術の向上、普及又は人材の育成に尽力し、商工業界の振興に貢献したものであること。
- (5) 異業種交流や新分野への進出を図り、新製品の開発、販路開拓に著しく功績のあるものであること

#### 【問合せ先】

公益財団法人三浦新七博士記念会事務局  
(山形市商工観光部山形ブランド推進課内)  
Tel 641-1212 (内線412)

## 山形市伝統的工芸産業後継者育成対策プロジェクト

### ガバメントクラウドファンディングの実施について

- 1 **事業目的** 山形市の伝統的工芸産業が直面している後継者不足の問題の解決へ向け、技術の承継を図ることを目的とした各種事業を取組むための支援を募る。
- 2 **公開期間** 令和2年10月19日（月）～ 令和3年1月16日（土）
- 3 **目標金額** 2,000,000円  
(伝統的工芸産業後継者育成対策事業費3,050千円に充当する)
- 4 **募集形態** All-in方式  
※寄附総額が目標金額に到達するか否かに関わらず、集まった寄附金を受け取れる方式
- 5 **返礼品目** ふるさとチョイス内、当市GCFページに掲載し、寄附金額に応じて寄附者よりお選びいただく。  
<掲載予定品>  
当市ふるさと納税返礼品である伝統的工芸品のほか肉、米、およびフルーツ先行予約  
※山形市に住民登録をされている方には、お礼の品を送付いたしません。
- 6 **実施事業**
  - (1) **伝統的工芸産業後継者育成補助金（R2年予算：800千円）**  
山形市の伝統的工芸産業の事業者が新規雇用など後継者を育成するための事業を行う場合に、その事業者に対し育成経費の一部を助成する。  
○対象者：修業者（就業後5年以内で、満40歳未満（子弟を含む））を雇用し、伝統的工芸の技術を習得させ、後継者として育成しようとする事業者。  
○補助金額：年間40万円限度（2年限度）
  - (2) **伝統的工芸産業修行者支援給付金（R2年予算：2,250千円）**  
山形市の伝統的工芸産業のうち、同一業種の事業者が3者未満であり、早急に事業の承継に取り組むべき業種の事業者（漆器、特技木工、鋸、和傘）から技術承継を図る場合に、その修業者に対し、給付金を交付する。  
○対象者 ①給付金交付申請書の提出を行う時点において、この市に住所を有している者  
②後継者育成を図る事業者の直系親子以外の者  
③申請時点において、交付対象業種に従事していない者又は交付対象業種に従事してから5年以内の者であり、かつ、満年齢55歳未満の者  
④技術等の習得に取り組み、将来的に事業を承継する意思がある者又は



この市の地域内で独立を目指す者

⑤この市の市税を滞納していない者。

○補助金額 ・給付金の額は、年間150万円を限度額とし、最長3年間の給付を限度とする。

・給付金は月毎の交付とし、当該年度の山形県最低賃金の時間額に作業時間を乗じた金額を交付し、月80時間未満の場合は交付の対象外とする。

※ **職人と学生の交流事業（R2年予算：403千円）**

山形市の伝統的工芸産業に携わる職人ともものづくりを学ぶ学生の交流の機会を創出し、ものづくりに対する思いや発想に基づいて意見を交わすことや連携して作品を製作する活動などを通じ、事業者の技術承継機運を高め、後継者育成の推進を図る。

→新型コロナウイルス感染症の影響により事業を中止したため、今年度は充当しない。

**7 事業情報**

ふるさとチョイス内ガバメントクラウドファンディングページ参照

URL : <https://www.furusato-tax.jp/gcf/1027>

**【問い合わせ先】**

商工観光部 山形ブランド推進課

ブランド戦略グループ

TEL : 023-641-1212 内 413



# 山形市ふるさと納税からのお知らせです。

山形県山形市

## 後継者育成が急務となる伝統的工芸産業の技術を、未来に残したい!

山形市の世界に発信できる伝統的工芸品の数々。しかし、現代の伝統的工芸産業においては職人の高齢化や新たな担い手の確保が難しい状況にあることから、年々職人の数が減少傾向にあります。それらの技術を後世に残し、更なる発展を目指していくため、山形市はクラウドファンディングを実施しています。  
※集まった資金は、山形市の伝統的工芸産業後継者対策事業に充当させていただきます。



失ってはいけない  
「美しさ」と「技術」がある

応援お願い  
いたします!

ガバメントクラウドファンディングを実施しています。

山形和傘 / 古内和傘店

ご寄附をいただいた方へは、山形市の伝統的工芸品をはじめ、山形市の魅力ある特産品をお贈りいたします。令和3年産フルーツ・新米の先行予約品もお選びいただけます。  
※山形市に住民登録をされている方には、お礼の品を送付することはできませんのでご了承ください。

詳しくは <https://www.furusato-tax.jp/gcf/1027> (ふるさとチョイス内)



直接のお申込みも  
受け付けております

【お問合せ先】  
山形市山形ブランド推進課 ブランド戦略グループ  
TEL:023-641-1212(内線413)

旬の季節にお届け!

令和3年産 やまがたのフルーツ & 新米

# 先行予約

11/6(金)から受付開始

数量限定

毎年大好評をいただいている次年度産フルーツ先行予約に加え、今年は令和3年産新米の先行予約も開始しました! 「さくらんぼ」を始め、「もも」や「ぶどう」など、生産者の愛情をたっぷり受けて育ったフルーツや、山形を代表するブランド米「つや姫」や「雪若丸」「はえぬき」が勢ぞろい。また、山形の季節の移り変わりを感じていただける旬のフルーツ「定期便」もたくさんの種類をご用意しています。この機会に、ちょっと先の楽しみを予約してみませんか?

▼山形市ふるさと納税は4つのサイトで申込受付中!▼



【お問合せ】山形市山形ブランド推進課 ふるさと納税グループ  
TEL023-641-1212(内線286・407・408)



令和2年度山形市ふるさと納税推進事業  
フルーツ・新米先行予約（令和3年産）の実施について

1 目的

ふるさと納税の駆け込み需要に合わせて、山形市を代表する特産品であるフルーツ及び新米の先行予約を実施することにより、山形ブランドの更なるPR及び寄附の獲得を図るもの。

2 先行予約期間

令和2年11月6日（金）から令和3年3月31日（水）まで

3 協力提供事業者

16事業者

4 返礼品 ※随時追加予定

返礼品	寄附金額	提供数
フルーツ		
さくらんぼ（佐藤錦、紅秀峰）	10,000円～70,000円	70,030
ぶどう（シャインマスカット・キングデラ等）	10,000円～50,000円	36,370
もも（川中島、あかつき等）	10,000円～15,000円	16,200
フルーツ定期便	30,000円～150,000円	14,200
フルーツ体験型（さくらんぼ狩り等）	95,000円	20
その他（梨、メロン、プラム、詰合せ等）	10,000円～15,000円	5,800
フルーツ計		142,640
新米		
つや姫	10,000円～16,000円	9,600
雪若丸	10,000円	1,000
はえぬき	10,000円～15,000円	5,200
新米定期便	19,000円～75,000円	16,000
新米計		31,800
合計		174,440

問い合わせ先  
商工観光部山形ブランド推進課  
ふるさと納税グループ  
TEL023-641-1212 内407

山形市新型コロナウイルス感染症に係る  
消毒費支援補助金交付事業の実施について

(山形市独自施策)

1. 事業の目的

新型コロナウイルス感染症の患者が発生した場合、必要な消毒を早急を実施し、感染拡大を防止する必要がある。現在、各事業所等では自らの費用負担で消毒を実施している。そのため、市独自事業として、消毒の実施に要する経費に対し補助を行い、事業者や個人の負担軽減を図るとともに、新型コロナウイルスの感染拡大を防止することを目的とするもの。

2. 対象者

保健所の指導に基づき消毒を実施した事業者又は個人

3. 対象経費

- ・消毒の実施に要した業者への委託費
- ・自ら消毒を実施した場合の衛生用品購入費（消毒液、手袋、防護服など）
- ・本制度と同様の他の助成制度や保険を利用した場合には、その額を除いた金額を対象とする。

4. 補助金額

補助対象経費全額（補助率 10/10）

ただし、1事業者、1家庭につき300千円を上限

5. 対象期間

山形市内1例目の患者が発生した令和2年4月9日から令和3年3月31日まで実施した消毒作業

問い合わせ先

健康医療部生活衛生課

TEL023-616-7280



令和2年10月19日

市長記者会見資料

## 動画配信型の新型コロナウイルス感染症予防対策研修について

### 1 目的

高齢者及び障がい者の方が利用する福祉施設職員に対し、新型コロナウイルス感染症の予防の研修を行い、感染予防対策を図ることにより、施設等内での感染リスクを減らし、福祉サービス等の提供を継続していくことができるようにする。

### 2 テーマ

福祉施設における新型コロナウイルス感染症予防対策の基本

### 3 主な内容

- (1) 自分が感染しない、人にうつさないための対策（正しい手洗い方法など）
- (2) 施設内でウイルスを広げないための工夫と対策（換気、入所者の健康管理など）

### 4 講師

山形市保健所長 加藤 丈夫

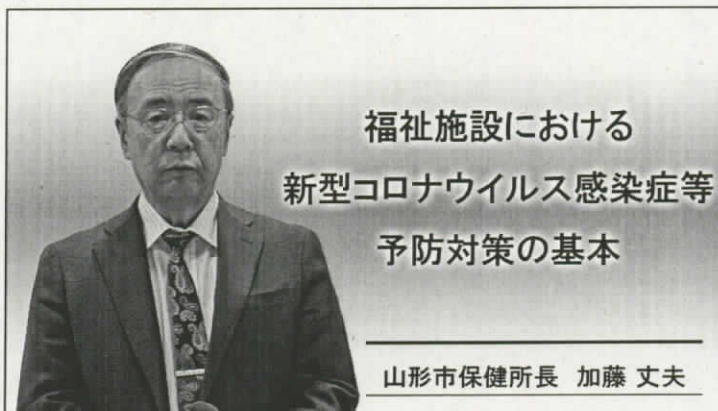
### 5 実施方法

15分程度の動画を山形市公式YouTubeチャンネルで配信する。

### 6 配信開始予定

令和2年10月下旬を予定

配信開始については、山形市公式ホームページ「なんたっすやまがた」のトップページでお知らせする。



#### 【問い合わせ先】

福祉推進部 指導監査課

TEL023-641-1212

高齢福祉指導係(内線 862)

障がい福祉指導係(内線 864)